

コース名	ユニット科目名			対象学年
良医の礎	医の原則Ⅱ			2
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料	
2学期	勝山 博信		無	

一般学習目標(G.I.O)

社会に貢献する良医になるため、医師としての心構えやプロフェッショナルとしての生き方などについて学ぶ。

個別的行動目標(S.B.O)

- (1) 医学・医療の歴史的な流れが概説できる。
- (2) 医師は患者に最も適した医療を勧めなければならないが、その理由が理解できる。
- (3) 医の倫理と生命倫理について概説できる。
- (4) プロとしての医師の言動を理解する。
- (5) 医師には能力があっても環境により診断と治療の限界があることを説明できる。
- (6) 医師は死者を診察することがあるが、死者に対する礼儀を尽くすことが理解できる。
- (7) 医療・保健・福祉などのチーム連携における医師の役割を説明できる。
- (8) コミュニケーションを通じ良好な人間関係を構築する方法を学ぶ。
- (9) 地域医療における医師の役割を理解できる。
- (10) 医学生としての自覚と責任を理解している。

授業計画

コアカリ参照

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目	コアカリ項目	コアカリ項目
1	9/2	金	1	講義	森谷	病理2	がん診療における病理医の役割: 基礎から臨床への架け橋	A-3-(3)-G	A-4-(3)-G	A-1-(3)-G
2	9/9	金	1	講義	園尾	乳腺甲状腺 外科	がん医療における良医とは	A-1-(3)-1)		
3	9/16	金	1	講義	熊谷	非常勤/ 医福大	医療におけるソーシャルワーカーの登場 ～ギャボット博士の貢献を中心に～			
4	9/30	金	1	講義	石津	非常勤/ 医福大	死者を診察する	A-1-(1)		
5	10/14	金	1	講義	濃野	分生1	医学における生命倫理の原則	A-1-(1)	F-7-G	
6	10/21	金	1	講義	青木	精神	患者の心を理解する	A-1-(3)		
7	10/28	金	1	講義	大槻	衛生	国家試験と教養領域			
8	11/4	金	1	講義	彦坂	非常勤/ 医福大	プロとして活躍するには 一研究者の立場から			
9	11/11	金	1	講義	富田	医用中毒	良医を目指して:医学生としての自覚と責任			
10	11/18	金	1	講義	藤本	皮膚	訴えを聴く力	A-1-(1)		

評価方法

レポートを提出すること。

教科書

なし

参考書

なし

準備学習等

日頃から医療に関する本・新聞などを読んでおくこと。

担当教員からのメッセージ

静かに講義を聞き、質問をすること。